

2013年2月15日

適格消費者団体

特定非営利活動法人 消費者支援機構関西 御中

三菱UFJ投信株式会社

「再お問い合わせ」へのご回答

貴団体よりの2013年1月22日付「再お問い合わせ」に、下記のとおり回答させていただきます。

記

1. 交付目論見書の表示の変更時期

2013年3月20日以降に定例改版(6ヶ月ごとに到来)を迎える通貨選択型投資信託の交付目論見書より順次変更を実施する予定としております。

お申入れの2ファンドに係る具体的な変更実施予定時期は以下の通りです。

- ・ PIMCO ニューワールドインカムファンド : 2013年3月20日
- ・ 三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ : 2013年7月20日

なお、お申入れの対象となっていない通貨選択型投資信託の交付目論見書についても、同様に2013年3月20日以降の定例改版の都度、順次変更を実施する予定としております。

2. 変更内容

一般社団法人投資信託協会の関係規則等の改正(案)等も踏まえ、投資家のみなさまによりわかりやすい表現とすべく検討してまいりました結果、通貨選択型投資信託の交付目論見書において、具体的に以下の用語の変更を実施する予定としております。

現行	変更案
為替ヘッジ	円コース、米ドルコース等 ⇒ 為替ヘッジ その他のコース ⇒ 為替取引
ヘッジ対象通貨	取引対象通貨
為替ヘッジプレミアム	為替取引によるプレミアム(金利差相当分の収益) ^(注)
為替ヘッジコスト	為替取引によるコスト(金利差相当分の費用) ^(注)
	^(注) ただし、円コースで為替ヘッジを行う場合は 為替ヘッジプレミアム(金利差相当分の収益) 為替ヘッジコスト(金利差相当分の費用)

また、これらの用語の変更に加え、貴団体が一般社団法人投資信託協会の「交付目論

見書の作成に関する規則」等の一部改正案について提出されたご意見も参考に、「為替取引」の定義を追加する等の対応も合わせて行う予定としております。変更後の交付目論見書につきましては、改版後速やかに弊社HPに掲載致しますので、詳細はそちらを御覧下さいませようお願い致します。

以 上

(本件に係るお問い合わせ先：コンプライアンス部長 小山恵司 03 - 6250 - 5282)